



にこにこだより



令和2年（2020年）7月10日（金）

横須賀市立ろう学校 幼稚部

★せっかくの花や野菜が・・・★

第10号

先週から続く強風と豪雨のため、幼稚部の植物たちが壊滅的な被害を受けました。じゃがいもは冠水、きゅうりは見る影もなく枯れ果て、トマトやひまわりがなぎ倒されてしまいました。ジャガイモ畑は田んぼのように冠水してしまい、これ以上の成長は期待できないので、早々に収穫しようと思います。また、倒れたとはいえ、トマトはまだまだ赤い実をつけています。ピーマンやナスはまだまだ健在なので、少しずつ収穫をしていきます。

一方、明るいニュースもあります。倒れても倒れても上を向いて必死にがんばるひまわりたち。その花がやっと咲きました。本来は子どもたちより背が高いはずですが、今は地面に這いつくばりながら、それでも上を見て必死に伸びようとしています。思わず子どもたちの姿を重ね合わせ、このひまわりのようにたくましく育ててほしいなあと思いました。朝顔も順調に成長中です。来週にはぐんぐんツルを伸ばすことでしょう。がんばれ、ひまわり！がんばれ、みんなのあさがお！



枯れたきゅうり



倒れたひまわり



倒れたトマト



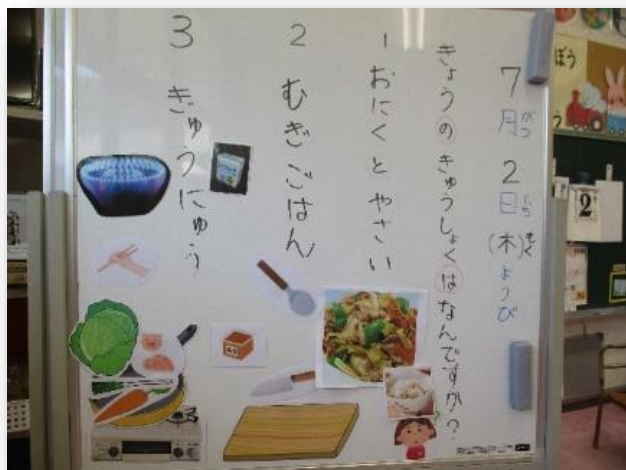
冠水後のジャガイモ



がんばれ、ひまわり、がんばれ、あさがお！



たんぽぽ組の様子



朝の会のプログラムに「今日の給食はなんですか？」というコーナーがあります。

「人参を切ってください。トントントン。」
「これはレタスじゃないよ、キャベツだよ。」
「切ったらおなべに入れてね。」
「火をつけてください。」
「こしょうをパッパッ！あっ、入れすぎると辛いよ。」
「さー、ぐつぐつ煮ますよ。」
「できたー！」
「熱いよ、ふーふーしてね。」
「おいしい♡」なんて言いながら、楽しくお料理ごっこをしています。今日の給食と一緒に作っているような感覚です。食をテーマにすると、関連する様々なことばに自然に触れる

ことができます。遊びでも子どもはおままごとが大好き。大人の姿を見て、自分もやってみたいと思うのでしょうか。さあ、今日の給食は何でしょうか？



あさがお組の様子



今週7月6日に「七夕の会」がありました。会を行うために、1週間前からクラスで歌、司会、「ことば」の練習を始めました。歌は2人とも去年の七夕を覚えていたようで、はじめから大きな声で歌うことができました。また、初めて務める司会や「はじめのことば」「おわりのことば」など、責任ある役職が増え、2人とも緊張感をもちながら練習を行いました。「きをつけ、ぴっ！」など去年まではあまり気にしていなかった立ち振る舞いを意識して大きな声で頑張りました。あさがおクラスになり、人前に出て発表する機会が増え、毎

回ドキドキ緊張しながらの練習だったと思います。

七夕の会の当日は練習の成果を出すことができ、司会進行や「はじめ・おわりのことば」も自信をもって進めることができました。たんぽぽのお友達も「やっぱりお兄さんってかっこいいな。」という顔で2人のことを見ていました。今後も幼稚部を引っ張ってほしいと思います。

★保護者面談どうもありがとうございました★

7日から始まった保護者面談が終了しました。お忙しい中、お時間をとっていただきありがとうございました。普段の子どもたちの様子をお伝えすると同時に、ご家庭での様子、交流や就学に向けた保護者のお考え等をうかがう良い機会となりました。次回の面談は10月ですが、わからないことや心配なこと等がありましたら、面談を待つことなく、随時担任にご相談ください。